




ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ : <http://www.bosch.co.jp>
〒150-8360 東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーダイヤル

 **0120-345-762**

(土・日・祝日を除く、午前 9 : 00 ~ 午後 6 : 00)

* 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161
をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルのご利用
はできませんのでご了承ください。



1 609 92A 0WE

1 609 92A 0WE (14.09)

バッテリークリーナー GAS 10.8V-LIH 型 (本体のみ)



取扱説明書

このたびは、弊社/バッテリークリーナーをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
ご理解をいたします。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。
- 充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。



目次

●安全上のご注意	
警告表示の区分	2
バッテリー工具全般についての注意事項	2
クリーナーについての注意事項	9
●リサイクルのために	
使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください	12
●本製品について	
各部の名称	13
仕様	14
使用可能バッテリー・充電器（別売）	14
標準付属品	15
●使い方	
バッテリーを準備する	16
作業前の準備をする	19
作業する	20
●困ったときは	
故障かな？と思ったら	23
修理を依頼するときは	24
●お手入れと保管	
クリーニング	25
保管	25

ご安全上
注意の

のリサイ
クルに

つ本製
い品
てに

使
い
方




困
った
とき
は

保
お
手
入
れ
と
管

安全上のご注意

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は  危険、 警告、 注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。



危険

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。




警告

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



注意

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

バッテリー工具全般についての注意事項

ここでは、バッテリー工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたバッテリークリーナーには、当てはまらない項目も含まれています。

1. 専用のバッテリー以外を使用しないでください。

- ◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。
- ◆ 改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。

工具本体の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発火などの原因になります。

2. バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。

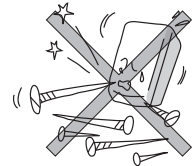


3. バッテリーにくぎを刺したり、衝撃を与えたりしないでください。

4. バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。

5. バッテリーの端子間を短絡させないでください。

- ◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱やくぎ袋などに保管しないでください。



6. バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

発熱・発火・破裂の恐れがあります。

7. 専用の充電器以外では、充電しないでください。

- ◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。

バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります。



警告

1. 正しく充電してください。

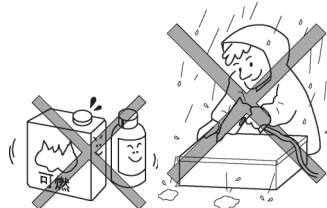
- ◆ この充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。
- ◆ 温度が0℃未満、または温度が45℃以上ではバッテリーを充電しないでください。
- ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電器を布などで覆わないでください。
- ◆ 充電器を使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

2. 感電に注意してください。

- ◆ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

3. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ バッテリー工具、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。



4. 保護めがねを使用してください。

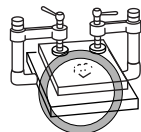
- ◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

5. 防音保護具を着用してください。

- ◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

6. 加工するものをしっかりと固定してください。

- ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手でバッテリー工具を使用できます。



7. 次の場合は、バッテリー工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。

- ◆ 使用しない、または修理する場合。
- ◆ 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ◆ その他危険が予想される場合。



8. 不意な始動は避けてください。

- ◆ スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ◆ バッテリーを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

9. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ◆ この取扱説明書、およびボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

10. バッテリーの液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

11. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

12. ご使用済みの電池パックは、一般家庭ゴミとして棄てないでください。

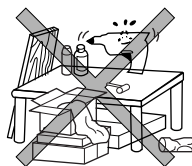
棄てられた電池パックが、ゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙の原因になる恐れがあります。



注 意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



2. 子供を近づけないでください。

- ◆ 作業者以外、バッテリー工具や充電器のコードに触れさせないでください。
- ◆ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
- ◆ バッテリー工具やバッテリーを、温度が 50℃以上上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

4. 無理して使用しないでください。

- ◆ 安全に能率よく作業するために、バッテリー工具の能力に合った速さで作業してください。
- ◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

5. 作業に合ったバッテリー工具を使用してください。

- ◆ 小形のバッテリー工具やアタッチメントは、大形のバッテリー工具で行う作業には使用しないでください。
- ◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

6. きちんとした服装で作業してください。

- ◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
- ◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。



7. バッテリー工具は、注意深く手入れをしてください。

- ◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ◆ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ◆ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- ◆ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。



9. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ◆ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。



10. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。

- ◆ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外されていることを確認してください。

11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ◆ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

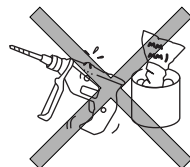
12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ◆ バッテリー工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。



13. 損傷した部品がないか点検してください。

- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての個所に異常がないか確認してください。
- ◆ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ スイッチで始動、および停止操作のできないバッテリー工具は、使用しないでください。



14. バッテリー工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ◆ サービスマン以外の方はバッテリー工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ バッテリー工具が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

バッテリー工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、バッテリークリーナーをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。



警 告

1. 8歳未満の子供や本機の操作に知識のない人には、使用させないでください。

◆ けがや事故の原因になります。

2. 8歳以上の子供や本機の操作に知識のない人に使用させるときは、本機の操作を理解している人の下で使用させてください。

◆ 安全作業の知識がないまま作業すると、けがや事故の原因になります。

3. 使用するバッテリーは、取扱説明書に指定してあるものを装着してください。

◆ 指定外のバッテリーを装着すると、本体に支障をきたすばかりでなく、発煙・発火の原因になります。

4. フィルターを正しくセットして使用してください。

◆ 正しくセットしないと、モーター故障の原因になります。

5. 以下のものは吸わせないでください。

◆ 以下のものを吸わせると 火災やけが、故障の原因になります。

- ・ 水、油、湿ったゴミなど
- ・ セメント粉、トナーなど固化するもの
- ・ 金属粉、カーボン粉など導電性の微粉じんやコンクリート粉などの微粉じん
- ・ 引火性物質(ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、塗料など)、爆発性物質(ニトログリセリンなど)、発火性物質(アルミニウム、亜鉛、マグネシウム、チタン、赤リン、黄リン、セルロイドなど)
- ・ 金属、釘、ガラス、かみそりなどの鋭利なもの
- ・ 金属の切断作業、研削作業中に発生する研削火花や金属粉など
- ・ たばこの吸い殻など高温のもの

6. 人体に害を及ぼす物質(ぶなやオーク材、石材、石綿などの粉じん)は絶対に吸わせないでください。

7. 雨中で使用したり、水などをかけたりしないでください。

◆ 濡れると感電や故障の原因になります。

8. フル充電されたバッテリーを複数個続けて使用する作業では、本体が冷めるための時間を設けてください。

◆ 複数個連続使用すると、本体に支障をきたすばかりでなく本体の温度が上昇し、低温やけどをする恐れがあります。

9. 使用中に本体の調子が悪くなったり、異常音がしたりしたときは、直ちに電源を切ってください。使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検を依頼してください。

◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。

10. 使用中は、ノズルに手や顔などを近づけないでください。

◆ けがの原因になります。

11. 誤って落としたり、ぶついたりしたときは、ノズルや本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。

◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。

12. 本体のノズルや吸い込み口、排気口を塞いだり、手を入れたりしないでください。

◆ けがや故障の原因になります。

13. ノズルや吸い込み口に異物が詰まったままで使用しないでください。

◆ 吸い込み口が詰まっていると、故障の原因になります。

14. 作業場は、十分に換気してください。

15. 水洗いや風呂場での使用は、絶対にしないでください。

◆感電する恐れがあります。



注 意

1. アクセサリーは、取扱説明書に指定してあるものを使用してください。

◆ 指定外のアクセサリーを使用すると、故障の原因になります。

2. アクセサリーは、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。

◆ 確実にないと外れたりし、事故の原因になります。

3. 吸引したものを取り除くときや、アクセサリーを取り付け・取り外しするとき、または点検・整備の際は、必ずバッテリーを本体から取り外してください。

◆ バッテリーを外さないと、不意の作動による事故の原因になります。

4. ストープなど高温のものに近づけないでください。

◆ 近づけると、変色や変形の原因になります。

リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

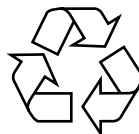
のリ
サイ
クル
に

ポツシュは一般社団法人JBR Cに加盟し、使用済みバッテリー工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。

恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ポツシュ電動工具取扱店、ポツシュ電動工具サービスセンター、またはJBR Cリサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。



【<http://www.jbr c.com>】



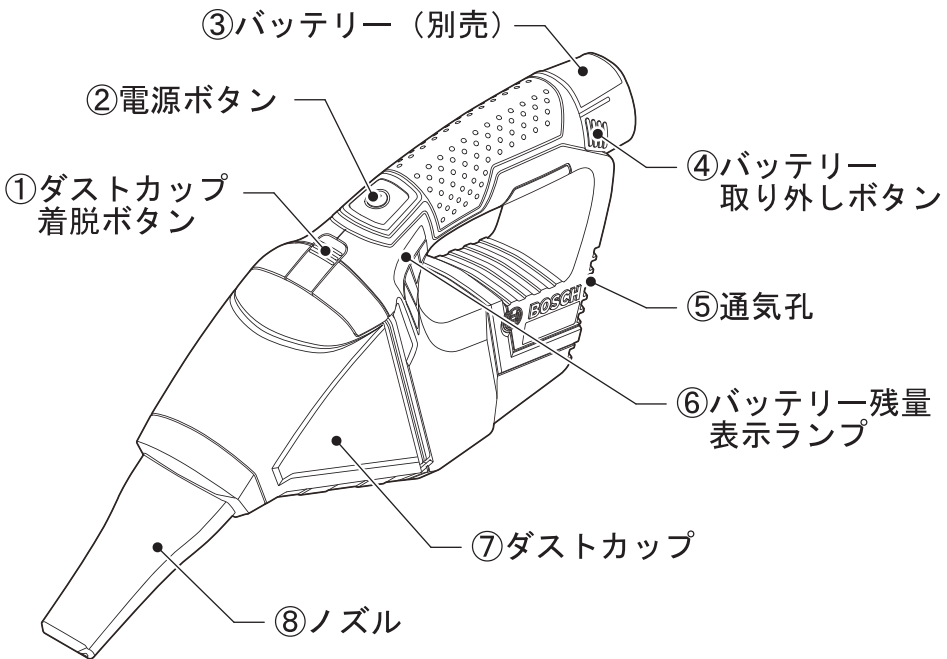
Li-ion

この電動工具は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。

ご使用済みのリチウムイオンバッテリーは、電動工具本体から取り外し、ショート防止のためバッテリー端子部に絶縁テープを貼ってお出してください。

本製品について

各部の名称



つ本
製
い
品
てに

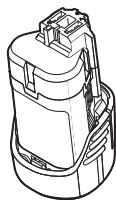
◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

仕様

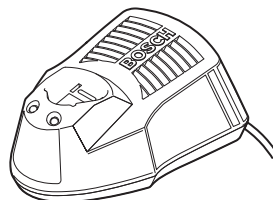
型番	GAS10.8V-LIH
定格電圧	DC 10.8 V
風量	15 L/秒
真空度	45 hPa
集じん容量	0.4 L
充電可能温度範囲	0°C～+45°C
使用・保管可能温度範囲	-20°C～+50°C
質量	0.9 kg (EPTA プロシージャ 01/2013 に準拠)
原産国	中国

本
製
品
に

使用可能バッテリー・充電器（別売）

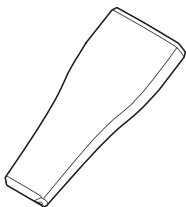


リチウムイオンバッテリー
10.8V

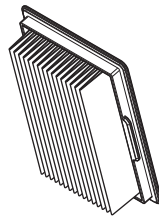


専用充電器

標準付属品



ノズル



フィルター（本体装着済み）

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

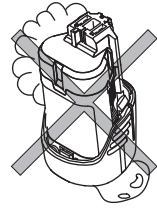
つ本
製
い
品
てに

使い方

バッテリー（別売）を準備する

● バッテリーを点検する

- バッテリーは弊社指定のものか？
- バッテリーから液漏れが発生していないか？
- バッテリー端子が傷んでいたり、汚れていたりしていないか？
- バッテリーは十分に充電されていて、消費していないか？



● バッテリーを充電する

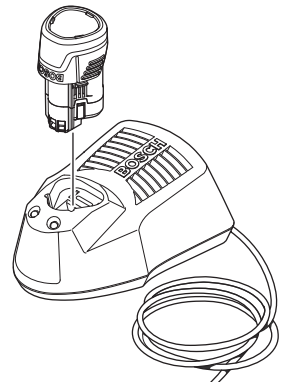
充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。



警告

- ◆ 破損防止のため、弊社指定の充電器を使って、バッテリー③を充電してください。
- ◆ バッテリー③が熱くなっているときは、冷ましてから充電してください。
- ◆ エンジン発電機・変圧器で充電器を使用しないでください。

1. 充電器の電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
2. 充電器にバッテリー③を差し込みます。充電が始まります。



3. 充電が終わったら、バッテリー③を充電器から抜きます。

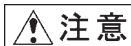
4. 充電器の電源プラグを電源コンセントから抜きます。

- ☞ 新品のバッテリー③や長期間使用していなかったバッテリー③は、バッテリー本来の能力を発揮させるために、1時間程充電してから使用してください。
- ☞ 正しく充電しても使用能力が著しく低下するようになった場合は、バッテリー③の寿命が尽きたと考えられます。
新しいバッテリー③と交換してください。
- ☞ 本機には、電子セル保護システム（ECP機能）がついております。
本体が過負荷になった場合や、バッテリー③が過放電または作業可能温度外になった場合には、バッテリー③保護のために本体が自動的に停止します。

バッテリー③の残量（目安）は、クリーナー本体のバッテリー残量表示ランプ⑥の表示で確認することができます。バッテリー残量表示ランプ⑥は、「電源ボタン②」を押して電源を“入”にすると、数秒間点灯します。

バッテリー残量表示ランプ	残 量
3つ点灯	約 2/3 以上
2つ点灯	約 1/3 以上
1つ点灯	約 1/3 未満
1つ点滅	要充電

● バッテリー③を取り付ける・取り外す

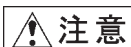


注意

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「電源ボタン②」に手が掛からないように注意してください。

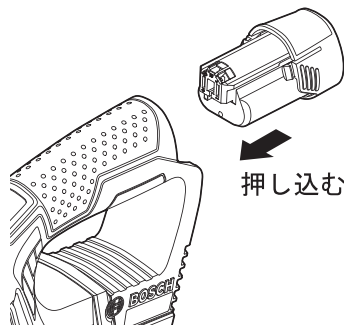
取り付け

バッテリー③を、クリーナー本体のバッテリー差し込み口に“カチッ”と音がするまで押し込みます。



注意

- ◆ 不意の脱落を防ぐため、確実に固定されているか確認してください。



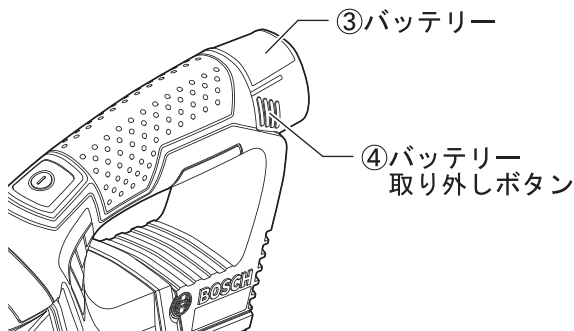
取り外し



注意

- ◆ バッテリー③を抜き出す際、けがをしないよう注意してください。

「バッテリー取り外しボタン④」を両側から押しながら、バッテリー③を抜き取ります。



作業前の準備をする



警告

- ◆ けがの発生を防ぐため、作業前の準備をするときはバッテリー③を本体から取り外してください。

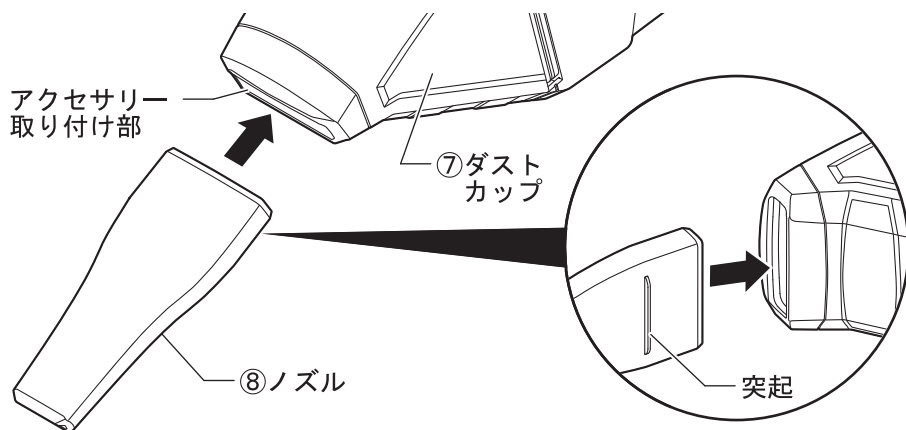
● フィルターが確実に取り付けられているか確認する

フィルターが確実に取り付けられているか確認してください。
また、フィルターに小さな穴や隙間などの損傷がないことも確認してください。損傷したフィルターは使用せず、交換してください。

● ノズルを取り付ける・取り外す

取り付け

ダストカップ⑦のアクセサリー取り付け部に、ノズル⑧を差し込みます。ノズル⑧の突起がダストカップ⑦のアクセサリー取り付け部に当たるまで、しっかり押し込んでください。



取り外し

取り外すときは、ノズル⑧を引き抜いてください。

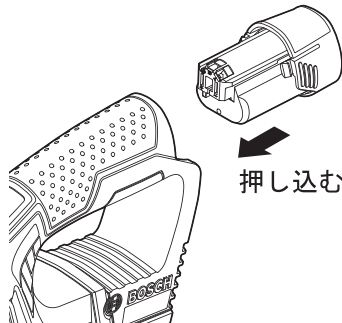
● 本体にバッテリー③（別売）を取り付ける



警告

◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「電源ボタン②」に指が掛からないよう注意してください。

バッテリー③を、本体のバッテリー差し込み口に押し込みます。



注意

◆ 不意の脱落を防ぐため、確実に固定されているか確認してください。

● 電源を入れる

電源の入/切

「電源ボタン②」を押すと電源が入り、再度押すと停止します。

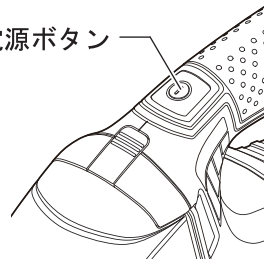
本機には、電子セル保護システム（ECP 機能）がついております。

本体が過放電になった場合やバッテリーが過放電または作業可能温度外になった場合には、バッテリー保護のために本体が自動的に停止します。

上記の状態が解消されると、再始動することができます。

本体が停止している状態で「電源ボタン②」を押し続けると、故障の原因になります。

②電源ボタン



● ゴミを捨てる

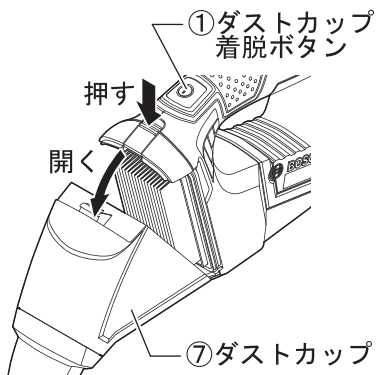


警告

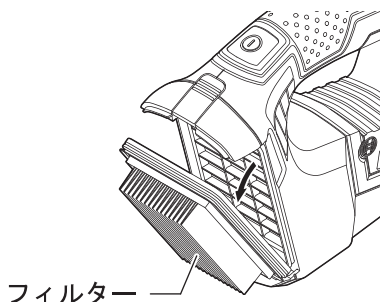
◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリー③を本体から取り外して作業を行ってください。

☞ ダストカップ内のゴミはカップ内がいっぱいになる前に捨て、本体、フィルターなどを常に清潔に保ってください。

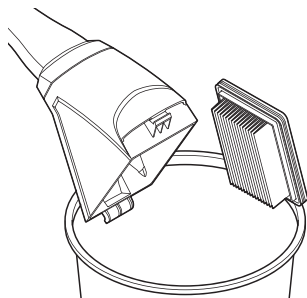
1. フィルターやダストカップ⑦の内側に付着したゴミをダストカップ内に落とすため、ダストカップ⑦を軽く手で5回ほどたたきます。
2. 「ダストカップ着脱ボタン①」を押しながら、ダストカップ⑦を矢印の方向に開いて取り外します。



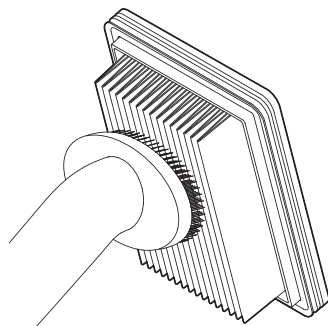
3. クリーナー本体からフィルターを取り出します。



4. ダストカップ内のゴミを捨てます。
☞ フィルターにもゴミが付着しているときは、フィルターのゴミも落としてください。

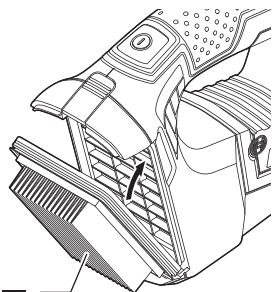


5. 別のクリーナーでフィルターに付着したゴミを取ります。



6. ダストカップ⑦の内側を湿った布で清掃します。

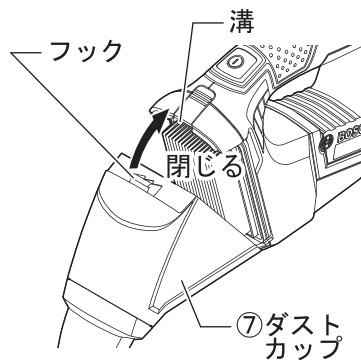
7. クリーナー本体にフィルターを取り付けます。



フィルター

8. 本体下部の溝にダストカップ⑦のフックを差し込み、ダストカップ⑦を矢印の方向に閉じます。

「ダストカップ着脱ボタン①」部で“カチッ”と音がして、確実に接続されたことを確認してください。



困ったときは

故障かな？と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
- ② 充電については、『充電器の取扱説明書』を読み直します。
- ③ 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症 状	原 因	対 処
吸引力が弱い	ダストカップ⑦の中のゴミがいっぱいになっている	ゴミを捨てる
	フィルターが目詰まりしている	フィルターのゴミを取り除く
	バッテリー③が消耗している	バッテリー③を充電するか、交換する
充電しても、フル充電しない。または、フル充電しても、使用時間が短い	バッテリー③の寿命が尽きた	バッテリー③を交換する

- ◆ 『故障かな?と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。
- ◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーダイヤル ☎ 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9:00～午後6:00

※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。

コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ株式会社ホームページ <http://www.bosch.co.jp>

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒360-0107 埼玉県熊谷市千代 39

TEL 048-536-7171 FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野 741-1

TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407

お手入れと保管




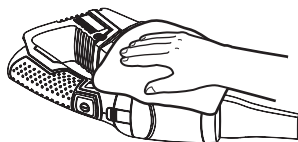
警告

◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリー③を本体から取り外し、お手入れしてください。

クリーニング

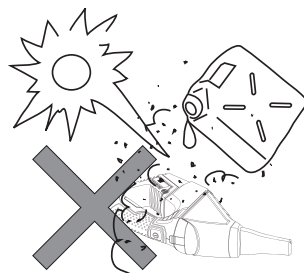
- 吸気孔⑨や通気孔⑤などに付いたゴミ、ホコリを吹き飛ばす
- バッテリー取り外しボタン④やバッテリー装着部分に付いたゴミ、ホコリを吹き飛ばす
- 乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。



保管

- 使用後は、バッテリー③を取り外し、きちんと保管する
 - 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
 - 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
 - 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。特に、バッテリー③は50℃以上になるところに置かない。
 - ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。
 - ショートを防ぐため、バッテリー端子に絶縁テープを貼る。



保
手
入
れ
と
保
管